

# 平和富士



多治見市立平和中学校 学校報 平成24年2月1日号

## 想定外に対応できる力を磨く!!

校長 水崎 誠

先週1月24日に不審者対応の避難訓練を行いました。多治見警察署から2名の方に来て頂き、緊張感のある訓練ができました。3年B組に帽子、サングラス、マスクを身に付け、黒いジャンパーを着た不審者が教室の後ろのドアから侵入したという想定。B組の先生、生徒共に的確で機敏な動きをして、避難することができました。先生は、不審者と距離を保てるように大型定規を手に持ち、生徒机や椅子を不審者に近づけ動きをとめ、駆けつけた職員に刺又（さすまた）で取り押さえられました。この間わずか3～4分。異常事態を職員室に素早く連絡に走ってくれたおかげです。



3年B組のとなりのA組は、不用意に外へ出ると廊下で不審者と遭遇してしまう危険を察知して、教室のドアの鍵をかけ、入れないようにした上で、生徒机や椅子でバリエードを作り、声を潜めて待機していました。たとえ侵入されても簡単に移動できないように障害物を作ること、直ぐに逃げられる態勢を保つこと、人の気配を悟られないように静かに状況を伺うこと。どれも的確な判断ができていました。

今回は訓練でしたが、的確で素早い対応がどのクラスもできていました。実際にこのようなことがあってはならないのですが、もし不審者が学校に入ってきたら、きっと訓練とはちがった想定外のことが起こると予想されます。東北の地震も、津波もそして、原発事故もすべて予想していなかったことばかりです。想定外であっても自分や仲間の身を守れるよう、その時々状況を的確に把握し、最もよい方法を躊躇（ちゅうちょ）無く行動に移すことが重要になります。そのために大切なのは次の2つだと思います。一つ目は、基本的な対応の仕方を日頃から訓練し、体得しておくことです。基本がなければ応用することができません。想定外の事態に対応するには、想定できる対応の仕方の基本パターンを身に付けておくことがとても大切だと思います。もう一つは、日々の生活を安心・安全に過ごすことです。日常の生活を落ち着いた状態で、仲間を思いやり、助けたり、感謝の気持ちをもって接したりすることでよい人間関係をつくるのが大切です。こうした関係を作っておけば、想定外の事態にも、協力・団結し、様々な困難に立ち向かうことができると思います。ぜひ、この機会に、安心・安全という視点で、自分たちの生活をふり返ってみてほしいと思います。



## 2 / 1 ~ 2 / 29の行事予定

日	曜	部	下校	校内の行事	日	曜	部	下校	校内の行事
1	水	×	15:25		16	木	○	17:00	議会・委員会
2	木	○	17:00	全校合唱 部活動⑥	17	金	×	15:25	全校合唱・5時間授業
3	金	×	13:25	市教研 (45分授業)	18	土			
4	土			土と版画展	19	日			
5	日			土と版画展	20	月	○	17:00	
6	月	×	16:25	登下校指導 部活動停止	21	火	○	17:00	生徒集会⑥
7	火	×	16:25		22	水	×	15:25	
8	水	×	15:25	PTA常任委員会	23	木	○	17:00	
9	木	×	15:25	特色化選抜	24	金	○	17:00	財産交流会(45分授業)
10	金	×	16:25	全校合唱(全校パート練習④)	25	土			
11	土			建国記念の日	26	日			
12	日				27	月	○	17:00	
13	月	×	13:25	1・2年期末テスト 3年参観日	28	火	○	17:00	
14	火	○	17:00	1・2年期末テスト	29	水	×	15:25	
15	水	×	15:25						

※2 / 13(月)の授業は、

- ・1, 2年生: 期末テストの第1日目で午前授業、給食を食べ、帰りの会後下校します。
- ・3年生は、5時間授業を行い下校します。

<3月の主な予定>

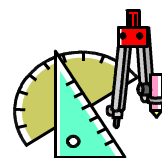
- 3/ 9(金) 卒業式
- 3/16(金) 中学校半日入学
- 3/26(月) 修了式・離任式



※詳しい内容等をお便りや学年・学級通信でお確かめください。

### 授業参観のご案内

- <3年生> 【日時】 平成24年2月13日(月) 13:50 ~  
 【場所】 3年生 各教室で社会貢献活動の発表をします。
- <1・2年生> 3月13日(火)に予定しています。
- ※2月24日(金)14:50 ~ “財産交流会”にも是非、参観にいらしてください。



### 「親育ち」・「子育て」を支える教育の推進 (多治見市教育委員会)

#### ゲーム機がインターネット接続機に??

携帯電話やインターネットは、使い方一つで、役立つ道具にもなれば、子どもの身を危険にさらす道具にもなります。外の世界とすぐに情報がつながることによって、見知らぬ危険な世界と子どもが直結してしまう可能性があるからです。

携帯電話やパソコンを使わせていない家庭は大丈夫かといえば、そうでもありません。ゲーム機(通信機能付携帯ゲーム機)でインターネットに接続することができるからです。特別なソフトがなくても、ホームページの閲覧や他人との交流も可能です。ゲーム機の通信機能は無線LANによるものが多く、その環境は家庭の外でも広がってきています。

ゲーム機を使うときの約束や、どんな危険が潜んでいるかを家族で話し合い、被害にあわないためのルール作りが大切です。通信機能付のゲーム機があってもルール作りがまだの家庭は、是非お子さんと話し合ってみてください。